

【大橋裕之先生の経歴】

大橋 裕之（おおはし ひろゆき、1980年1月28日 - ）漫画家

蒲郡市出身

略歴

2005年から『謎漫画作品集』を皮切りとし自費出版で活動開始する。2007年3月に音楽雑誌『indies issue』にて1ページ漫画が掲載される。同年8月、『QuickJapan』にて『世界最古の電子楽器 静子』（全3話）でメジャー商業誌デビュー。

主に、『SCHOP』（名古屋）、『溺死ジャーナル』、『スニフティ』、『SPOTTED701』（映画雑誌）などミニコミやフリーマガジンの場で執筆してきたが、『週刊ビッグコミックスピリッツ』の巻末コーナーに4コマ漫画の不定期掲載、CDジャーナル（株式会社音楽出版社）、『真夜中』（リトルモア）などの商業ベースの雑誌やソニー・デジタル『全力書店』（ケータイサイト）にも1ページ漫画や4コマ、連載マンガなどを掲載されつつ活動を広める。一見、下書きのような作風であるが、原稿には1ページにつき10分以上はかけている。特徴的なキャラクターの目は、「誰もやってないから描いてる」とのこと。

2020年1月よりアニメーション映画「音楽」が全国上映。

漫画「ソッキ」の実写映画化が決定し、2020年2月中にロケを実施。2021年全国公開予定。

2020年3月20日に蒲郡市観光大使に就任。

主な作品

『週刊オオハシ』（自費出版）

『A・Y・A・K・A』（2008年）

『音楽と漫画』（2009年5月）

『特殊能力なOLたち』（2009年9月）

『ニラんで!平田さん』（2010年1月）

『シティライツ』（2010年 - 2012年、全3巻）：映画『超能力研究部の3人』（2014年）の原作。

『Peek・a・boo（ピーク・ア・ブー）』（2010年7月 - 2011年1月）

『エアーズロック』（2012年）

『夏の手』（2012年9月）

『A・Y・A・K・O』（2013年1月）

『遠浅の部屋』（2013年6月）

『大橋裕之傑作選』（2013年8月 - 11月）

『Winter LOVE』（2013年11月）

『GOLD RUSH』(2013年11月)

『女主人公のはなし-あの部屋、下駄、イモ虫女-』(2013年11月)

『ザ・サッカー』(2014年5月16日)

『太郎は水になりたかった』1巻(2015年11月11日)

『太郎は水になりたかった』2巻(2016年9月9日)

愛知県人権週間啓発ポスター(2016年)

『ゾッキA』(2017年4月)

『ゾッキB』(2017年5月)

『大橋裕之の1P』(2017年9月)

『シティライツ 完全版 上』(2018年4月)

『シティライツ 完全版 下』(2018年4月)

『DREAM INTO DREAM』(2019年7月)

(参考:大橋裕之 wikipedia)

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%A4%A7%E6%A9%8B%E8%A3%95%E4%B9%8B>